



TuxGuitar メモ <http://tuxguitar.herac.com.ar/>

ギター、ベース等の指使いを示した TAB 譜を編集できるソフトウェアで日本語に対応しています。

LGPL のライセンスで配布されているオープンソースのフリーウェアで、MacOS/Windows/Linux 版があります。

五線譜を併記したり、ギターのネックやキーボードを表示した入力等もでき、ギターの特殊テクニックにも対応しています。MIDI ファイルを読み込んで譜面を作成したり、多数公開されている Guitar Pro の譜面を読み込んで活用することもできます。ギター類以外の鍵盤楽器や打楽器も扱えます。

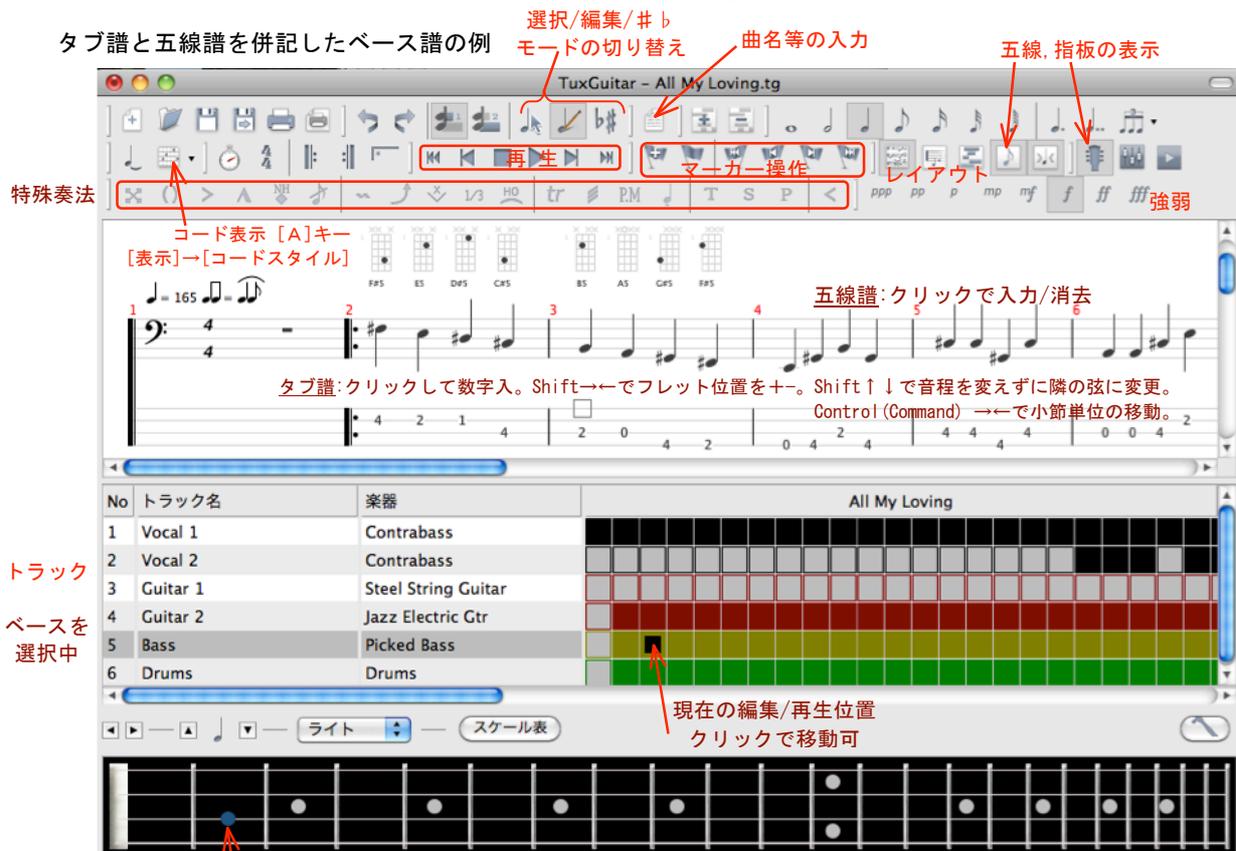
起動時には、タブ譜の数字が小さすぎるので、[ツール] → [環境設定] → [スタイル] から音符を 10 ポイント程度にすると適当です。ほとんどの機能は、メニューから選択する以外に、[環境設定] → [ツールバー] で表示を選択できるツールバーから入力することができます。

ウィンドウ上方にあるボタンで音符の長さを決め、五線譜上をクリックすると、音符が入力され、同時に TAB 譜上に数字が入力されます。弦は自動的に決められますが、[音符/エフェクト] → [上弦にシフト] [下弦にシフト] によって任意に変更することもできます。入力は、五線譜や TAB 譜からの他、画面上にフレットボードやピアノ鍵盤を表示させて行うこともできます。

[表示] → [フレットボード] or [ピアノ] 再生時には、フレットボードに押さえる場所が表示されます。タブ譜上の数字が選択された状態で、A キーでコードが入力されます。コードは、図表示または文字のみ選択できます。(現状ではコードの文字サイズは拡大できません。) 自分でコードを登録することもできます。

[音符/エフェクト] → [コード] → [コード挿入 A]
 [表示] → [コードスタイル] → [コード名を表示] / [コードダイアグラムを表示]

タブ譜と五線譜を併記したベース譜の例



- ・小節の追加は、[小節] → [追加]
- ・コピー&ペーストは、小節単位で可能です。
- ・音符を削除すると、休符になります。休符を削除すると同一小節内で後ろの音符が前に来ます。
- ・楽譜の音符位置の上方に任意の文字を挿入できます。
- ・楽譜の下に歌詞を表示できます。
- ・弦の数(4~7弦)、チューニングの変更、カポの使用、楽器(音)の変更は、トラック名をダブルクリック、または、[ト・ラック] → [トラックのプロパティ]
- ・楽器音は、内蔵シンセ音の範囲で変更可(Standard MIDI)
- ・コードの弾き方は、[音符/エフェクト] → [アップストローク] [ダウンストローク] を選べ、TAB 譜上に ↑ ↓ が表示されます。さらに、ストロークの速度も指定でき、再生時に反映されます。
- ・メニューの [プレーヤー] → [再生設定] で指定した小節間のリピートや、リピート回数に応じて徐々に再生速度を速めて練習する、などの設定ができます。
- ・入力した音符を一拍ずらすには、[音符/エフェクト] → [1拍右へ移動する] or [1拍左へ移動する] 同 [移動のカスタマイズ] によって移動量を変えることができます。
- ・チョーキングの指定では、音の上下は、グラフを描くことによって細かく指定できます。
- ・トレモロアームで音程を変化させることができます。[音符/エフェクト] → [エフェクト/テクニック] → [Arm... トレモロアーム]
- ・直接読み込めるファイルの配布サイト TuxGuitar のコミュニティ <http://community.tuxguitar.com.ar/> GuitarPro の gp3, gp4 等でファイルが配布されているサイト <http://www.tabscout.com/> , <http://www.gprotab.net/> , <http://www.guitarprotabs.org/> , <http://musicmhflife.blog38.fc2.com/blog-category-4.html> 他 Web 上に公開されている GuitarPro の日本語マニュアルも参考になります。

五線譜作成には MuseScore、MIDI 編集には Area Maestosa がお勧めです。(GPL)